

## 指定管理者候補の選定結果について

下記のとおり、指定管理者の「候補」が選定されました。指定管理者の指定については、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を経る必要があり、平成30年12月議会の議決を経た後に正式に指定することとなります。

### 1 指定概要

#### (1) 施設概要

名 称：北九州市立介護実習・普及センター  
所在地：北九州市小倉北区馬借一丁目7番1号  
施設概要：構造 鉄筋コンクリート造地上8階、地下1階建の1階部分  
延床面積約750㎡  
(但し、喫茶コーナー46.54㎡は管理運営から除く。)  
企画展示室、リハ工房室など  
事業内容：介護に関する知識及び技術並びに介護機器の普及を図ることにより、市民の高齢者福祉に対する理解及び参加の促進に資する。

#### (2) 指定期間

平成31年4月1日～平成36年3月31日

#### (3) 指定管理者候補の概要

名 称：社会福祉法人 北九州市福祉事業団  
所在地：北九州市八幡東区中央二丁目1番1号  
主な業務内容：障害児・者のための総合療育センター・小池学園・ひまわり学園・かざし園・特別養護老人ホーム・保育所・児童館等の10種75施設の施設を運営  
その他に市の受託事業として、社会福祉施設従事者等研修事業、介護保険訪問調査事業、障害支援区分認定事業、地域担当看護職員活動事業等の実施

### 2 指定の経緯

平成30年	7月13日～7月24日	募集要項配布
平成30年	9月14日	募集締め切り
平成30年	9月27日	指定管理者検討会の開催
平成30年	10月	指定管理者候補を決定

## (1) 応募資格

- ① 法人、その他の団体であること。
- ② 本社、本店又は主たる営業所、事務所等を、事故など緊急な対処を要する事態が発生した場合に迅速に対応できる場所に有するもの。
- ③ 募集説明会に参加していること。
- ④ 共同事業体を構成する場合は、競争性を確保した上で、本市経済の振興と地元団体の育成を図る観点から、可能な限り地元団体を構成員とするよう努め、最低1団体は地元団体とすること。

## (2) 応募状況

説明会参加：4団体

応募件数：3団体

- ・公益社団法人福岡県作業療法協会
- ・福祉用具プラザ北九州運営共同事業体  
[株式会社QCCG、北九州福祉サービス株式会社、一般社団法人アジア地域社会研究所による共同事業体]
- ・社会福祉法人北九州市福祉事業団

## 3 選定方法

指定管理者の選定に当たっては、学識経験者や専門家等による指定管理者検討会を開催し、応募者から提出された事業計画書等について検討しました。市は、検討会の検討結果を参考に指定管理者候補を決定しました。

## 4 検討会構成員

- ・[学識経験者] 佐伯 覚（産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座教授）  
※北九州市医師会推薦
- ・[税理士] 田上 守（田上守税理士事務所 所長）  
※九州北部税理士会 八幡支部推薦
- ・[実務経験者] 西村 志津代（横尾器械株式会社 統括本部長）  
※一般社団法人 日本福祉用具供給協会九州・沖縄支部福岡県ブロック推薦
- ・[公益事業団体] 渡邊 正孝（公益社団法人 北九州高齢者福祉事業協会 会長）  
※公益社団法人 北九州高齢者福祉事業協会推薦

（五十音順）

## 5 選定基準等

選定基準（＝審査項目）及びポイント	
<b>1 指定管理者としての適性</b>	
(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針	① 市の当該分野における基本的な政策や計画、あるいは施設の設置目的や性格等を十分に理解した上で、それらに適合した管理運営（指定管理業務）に対する理念や基本方針を持っているか。
(2) 安定的な人的基盤や財政基盤	① 長期間安定的な管理運営（指定管理業務）を行っていただくだけの人的基盤（専門職等）や財政基盤等を有しており、又は確保できる見込みがあるか。
(3) 実績や経験など	① 同様、類似の業務の実績を有しており、成果を上げているか。 ② 施設の管理運営（指定管理業務）に関する専門的知識や資格、経験を十分に有しており、技術研鑽等の熱意や意欲を持っているか。 ③ 複数の団体が共同して一つの応募団体となっている場合、それぞれの責任分担等が明確になっているか。
<b>2 管理運営事業計画の適確性</b>	
<b>【有効性】</b>	
(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み	① 施設の管理運営（指定管理業務）に係る事業計画の内容が、施設の効用を最大限に発揮し、施設の設置目的に沿った成果が得られるものであるか。 ② 施設の利用者の増加や利便性を高めるための実施可能な提案があるか。 ③ 市民や医療・介護従事者の福祉用具や介護に関する知識・技術の向上を図る為の効果的な提案があるか。 ④ 施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する効果的な提案があるか。
(2) 利用者の満足向上	① 利用者の満足が得られるよう十分に考えられているか。 ② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる仕組みを構築しているか。 ③ 利用者からの苦情に対する対策が十分に考えられているか。 ④ 利用者への情報提供が図られるよう十分に考えられているか。 ⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な提案がなされているか。
<b>【効率性】</b>	
(3) 指定管理業務に係る費用及び収支計画の妥当性	① 指定管理業務に係る費用が妥当なものであるか。 ② 経費を低減するための実施可能な提案があるか（市の仕様書の変更による効率化を含む）。 ③ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支計画の内容が合理的かつ妥当なものであるか。
<b>【適正性】</b>	
(4) 管理運営体制など	① 施設の管理責任者、管理体制が明確に示されているか。 ② 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であるか。 ③ 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員が必要な資格、経験などを有しているか。 ④ 職員の資質・能力向上を図るよう考えられているか。

⑤ 地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業展開が図られるものであるか。
(5) 平等利用、安全対策、危機管理体制など
① 施設の利用者の個人情報を守るための対策が十分に考えられているか。
② 利用者が平等に利用できるよう配慮されているか。
③ 日常の事故防止などの安全対策や事故発生時の対応などが十分に考えられているか。
④ 防犯、防災対策や非常災害時の危機管理体制などが十分考えられているか。

**【評価レベル】**

評価 レベル	乗 率	評価レベルの考え方
5	100%	特に優れている（市の要求水準を大幅に上回っている、高度な能力を有している）
4	80%	優れている（市の要求水準を上回っている、十分な能力を有している）
3	60%	普通（市の要求水準を満たしている、一応の能力を有している）
2	40%	多少不十分である（市の要求水準を下回っている、多少能力が乏しい）
1	20%	不十分である（市の要求水準を大幅に下回っている、能力が乏しい）
0	0%	劣っている（能力がほとんどなく、任せることに不安がある）

## 6 審査結果

### (1) 評価レベル及び得点

団体名	選定基準 (=審査項目) 及びポイント	配点	評価レベル				検討会 審査結果	得点
			構成員					
			A	B	C	D		
公益社 団法人 福岡県 作業療法 協会	1 指定管理者としての適性							
	(1) 施設の管理運営に対する 理念、基本方針	5	3	3	3	2	3	3
	(2) 安定的な人的基盤や財政 基盤	5	3	3	2	2	3	3
	(3) 実績や経験など	5	3	3	3	1	3	3
	2 管理運営事業計画の適確性							
	【有効性】							
	(1) 施設の設置目的の達成 に向けた取組み	30	3	3	2	2	3	18
	(2) 利用者の満足度	10	3	3	3	2	3	6
	【効率性】							
	(3) 指定管理業務に係る費 用及び収支計画の妥当性	15	3	3	2	2	3	9
	【適正性】							
	(5) 管理運営体制など	20	3	3	3	2	3	12
	(6) 平等利用、安全対策、 危機管理体制など	10	3	3	2	2	3	6
合 計	100	60	60	48	39	—	60	
地元団体に対する優遇措置 (5点)								65
福祉用 具プラ ザ北九 州運営 共同事 業体	1 指定管理者としての適性							
	(1) 施設の管理運営に対する 理念、基本方針	5	4	4	4	4	4	4
	(2) 安定的な人的基盤や財政 基盤	5	4	4	3	3	4	4
	(3) 実績や経験など	5	3	4	3	2	3	3
	2 管理運営事業計画の適確性							
	【有効性】							
	(1) 施設の設置目的の達成 に向けた取組み	30	3	3	3	2	3	18
	(2) 利用者の満足度	10	3	4	3	3	3	6
	【効率性】							
	(3) 指定管理業務に係る費 用及び収支計画の妥当性	15	3	3	2	2	3	9
	【適正性】							
	(5) 管理運営体制など	20	3	3	3	3	3	12
	(6) 平等利用、安全対策、 危機管理体制など	10	3	3	3	3	3	6
合 計	100	62	65	58	51	—	62	
地元団体に対する優遇措置 (5点)								67
社会福 祉法人	1 指定管理者としての適性							
	(1) 施設の管理運営に対する 理念、基本方針	5	5	4	4	5	5	5

北九州市福祉事業団	(2) 安定的な人的基盤や財政基盤	5	5	4	4	5	5	5
	(3) 実績や経験など	5	5	5	5	5	5	5
	2 管理運営事業計画の適確性							
	【有効性】							
	(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み	30	4	4	4	4	4	24
	(2) 利用者の満足度	10	4	4	3	3	4	8
	【効率性】							
	(3) 指定管理業務に係る費用及び収支計画の妥当性	15	4	4	4	4	4	12
	【適正性】							
	(5) 管理運営体制など	20	4	4	4	5	4	16
	(6) 平等利用、安全対策、危機管理体制など	10	5	4	4	4	4	8
	合計	100	85	81	79	85	—	83
	地元団体に対する優遇措置（5点）							
優秀指定管理者に対する優遇措置（3点）								91

## （2）検討会における主な意見

### ①公益社団法人 福岡県作業療法協会について

- ・専門的な知識や能力は高いレベルにあると思う。
- ・福祉用具の開発や普及などの面で優れていると思う。
- ・職能団体として、高い理念・専門性を有しているが、財政基盤が小さく、施設運営を行う上で、安定性や持続可能性に不安があるのではないか。
- ・提案内容について、管理運営体制に不明確な部分があり、安全対策、危機管理体制、個人情報保護などの取組み・対策等が具体的に示されていない。
- ・他の職能団体等との連携などについても具体的な提案が欲しかった。

### ②福祉用具プラザ北九州運営共同事業体について

- ・民間サービス事業者だからみえることがある。利用者本位のサービス提供等期待できるのではないか。
- ・介護実習・普及センターの運営をさらに良くしたいという意欲を感じた。
- ・高い理念と基本方針が明確に示されており、構成団体の人的基盤や財政基盤についても一定の評価ができる。
- ・共同事業体としての責任分担や役割分担、平等利用・安全対策等の管理運営体制などについて具体的に示して欲しかった。
- ・民間サービス事業者等の共同事業体であり、他の民間サービス事業所との公平性をどのように担保していくのが重要である。今後の提案に期待したい。

### ③社会福祉法人 北九州市福祉事業団について

- ・法人は、専門的知識や技術を持った多くの人材を有している。財政基盤も健全で長期的にみても安定している。
- ・長年にわたり、対象施設を管理運営し一定の成果を上げてきた実績があり、

市内で多くの福祉施設等の運営実績もある。

- ・平等利用等の取組み、個人情報保護や安全対策等が適切に整備され、管理運営体制もしっかりしている。
- ・施設の設置目的にそった実現可能性の高い取組みが数値目標も含め具体的に提案されており評価できる。一方で、既存事業に終始するだけでなく、今後さらに様々な市民ニーズ等に目を向け、新たな取組みにも挑戦して欲しい。
- ・これまでの実績で、利用者満足度は高い結果であるが、市民の生活支援への成果等もより意識し、さらに高いレベルの利用者満足の実現に努めて欲しい。

### (3) 検討会における検討結果

公益社団法人福岡県作業療法協会は、専門的な知識・能力を有しており、市民にとっても心強い団体ではないかと思われるが、一方で、財政基盤が小さく、施設運営を行う上で、安定的な運営、持続可能性等に不安があること、施設の管理運営体制や責任体制など不明確な部分もあったこと等から、高い評価には結びつかなかった。

福祉用具プラザ北九州運営共同事業体は、高い理念と基本方針が明確に示されており、構成団体の財政基盤や実績にも一定の評価ができる。また、民間サービス事業者等の立場から、利用者本位の質の高いサービス提供に期待感はあるが、一方で、共同事業体としての責任分担や役割分担に不明確な部分があったこと、管理運営体制など提案の具体性が不足していたこと等もあり、高い評価には結びつかなかった。

社会福祉法人北九州市福祉事業団は、長年にわたり介護実習・普及センターの管理運営を行い一定の成果を上げてきた実績がある。提案は、これまでの実践の成果、最近の介護ニーズの動向等を踏まえたものであり、各項目において基本的な考え方、取組み内容等が明確である。

検討会としては、事業内容や数値目標等も含め、具体的な提案を行い、各構成員の評価・検討会の評価・合計得点が高くなっている、社会福祉法人北九州市福祉事業団が指定管理者として相応しいと判断する。検討会における議論を十分に考慮し、最終決定を行うよう市に求めることとする。

## 7 選定結果

市は、検討会の検討結果を参考に、社会福祉法人北九州市福祉事業団を指定管理者候補に選定しました。

### (1) 選定された団体の主な提案内容

別紙「提案概要」のとおり

### (2) 市における主な選定理由

- ・長年にわたり、障害者施設、高齢者施設など数多くの社会福祉施設等の管理運営を行ってきた実績がある。
- ・法人は、経験豊富なスタッフ、医療・福祉専門職を数多く有し、しっかりとした人的基盤がある。財政基盤も安定している。

- ・平成18年度指定管理者制度導入から、介護実習・普及センターの管理運営を適正に行い、一定の成果を上げてきた実績がある。
- ・施設の設置目的等についてよく理解しており、施設の管理運営に関して強い意欲が感じられ、実績等を踏まえた数値目標も含め、実現可能性の高い具体的な提案がなされている。

## 8 提案額

38,680千円